

K220.72

28b

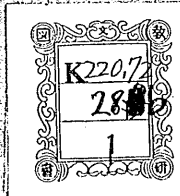
1

中等習字教本

香川松石書



卷一



香川松石書



中等習字教本

卷一

例言

一 本書は、主として中學校に於ける習字科用教科書として編纂せるものなり。故に、専ら文部省所定の教授要目に準據し、第一卷・第二卷には、楷書・行書を、第三卷には草書を用ひたり。

一 文字配列の順序は、専ら運筆の難易を斟酌して、その開架結構の要訣を會得せしむると同時に、自ら相類似せる文字の異同を識別せらるゝやう工夫せり。而して、所々に細字にてその類字より成れる熟語を挿入せるは、一はその文字の應用を知らしめ、一は細字練習を爲さしめんがためなり。

一 草書の用は、おもに日用の書節々等あるを以て、本書も亦、實用を主とし、第三卷には、多く書節に關する材料を載せて、これに習熟せしむるやうにせり。

一 所々に挿入せる名言佳句は、専ら精神修養に資すべきものを採れり。臨池の際、反復誦讀せしめば、多少學生を裨益せしむることあるべしと信ずればなり。巻尾に教育勅語・戊申詔書等を添へたるも、亦、同趣意に出づるものなり。

明治四十三年九月

編者しるす

ハコノ

ハコ

大
太
夭
夭

矢
失
史
吏

千 干 土 士

午 牛 未 末

百千干支土木士卒
正午牛車未來本末

大人太古夭折天命
弓矢失敗歷史官吏

冰永瓜瓜

凡凡氏民

血
血
曲
典

貝
具
胃
曹

冰雪永久爪牙果瓜
几案凡夫氏姓臣民

器皿血族曲直法典
魚貝家具胃腸甲冑

巳巳巳兔

兔戌戌戌

哀衷衰容

容伎技枝

辰巳已然自己免狀
玉兔戌申衛戌戌亥

悲哀衷心盛衰賓客
容姿伎倆技術枝葉

代伐治治明

朋科料陸睦

侯
候
帥
師
偶

隅
幹
幹
復
復

交代征伐冶金政治明月
朋友科目材料陸海親睦

公侯氣候元帥教師偶然
角隅幹事幹旋往復複雜

憶臆旒旋抑

柳瑞端投沒

密蜜冠寇惑

感管管雷電

記憶臆病旅舍周旋抑制
楊柳祥瑞極端投票出沒

祕密蜜柑衣冠寇賊迷惑
感情管原管絃雷鳴電光

人ノ一生ハ重荷ヲ負ヒ
テ遠キ道ヲ行クガ如シ

急グ可ラズ不自由ヲ常
ト思ヘバ不足ナク心ニ

望起ラバ困窮シタル時
ヲ思出スベシ堪忍ハ無

ア十七

事長久ノ基怒ハ敵ト思
ヘ勝ツコト許リ知リテ敗

ク^レル事ヲ知^ラザ^レバ害
其身ニ到^ル己ヲ責^メテ

人ヲ責^ムルナ^ク及^バザ^ル
ハ過^ギタルヨ^リ優^レリ

王主刀力万

方又又甲申

續通志卷之九十九

六十九

官宮弟第今

令雨兩他池

帝王國主刀劍腕力万邦
四方且又交叉甲乙庚申

二ノ世二

官省宮殿兄弟郎第今昔
學令風雨兩替自他池沼

枚牧比北折

フ廿二

析捐損改政

味昧均拘派

一ノ廿三

脈戎戒裁裁

枚舉牧畜比較南北折半
分析義捐損益改正政務

美味愚昧平均拘留派出
血脈戎衣警戒裁培裁縫

歲寒然後知

松柏之後凋

盛年不重来

一日難再晨

及時當勉勵

歲月不待人

勅語

朕惟フニ我力皇祖皇宗國ヲ肇

一廿八

ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコ
ト深厚ナリ我力臣民克ク忠ニ
克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世

世厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我力
國體ノ精華ニシテ教育ノ淵源
亦實ニ此ニ存ス爾臣民父母ニ

孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋
友相信シ恭儉己レヲ持シ博愛
衆ニ及ホシ學ヲ修メ業ヲ習ヒ

以テ智能ヲ啓發シ徳器ヲ成就
シ進テ公益ヲ廣メ世務ヲ開キ
常ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一

且緩急アレハ義勇公ニ奉シ以
テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘ
シ是ノ如キハ獨リ朕力忠良ノ

臣民タルノミナラス又以テ爾
祖先ノ遺風ヲ顯彰スルニ足ラ
ン

斯ノ道ハ實ニ我カ皇祖皇宗ノ
遺訓ニシテ子孫臣民ノ俱ニ遵
守スヘキ所之ヲ古今ニ通シテ

謬ラス之ヲ中外ニ施シテ悖ラ
ス朕爾臣民ト俱ニ拳拳服膺シ
テ咸其徳ヲ一ニセンコトヲ庶

幾フ

明治二十三年十月三十日

御名 御璽

K220.7

松石香川皞書



一ノ廿八

明治三十九年十二月十八日
明治三十九年十二月廿二日
明治四十年五月五日
明治四十年十月十日

編輯者兼

發行刷者兼

專務取締役

香川熊藏

東京市神田區南桑物町九十番地

明治圖書株式會社

三樹一平

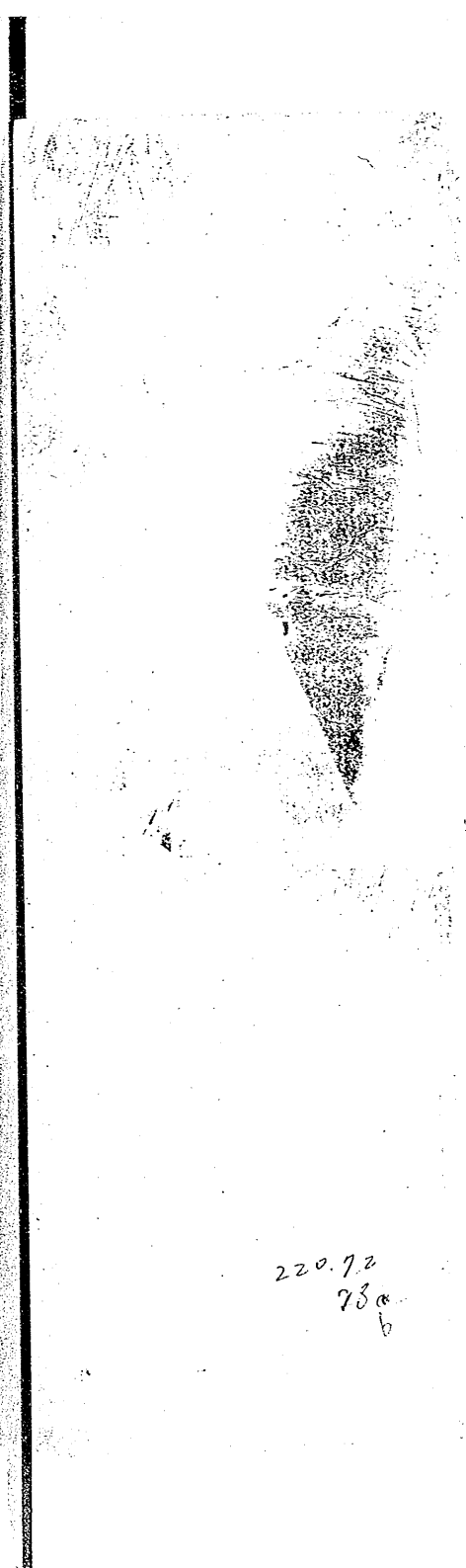
發行所

電話本局一八九二番
電話本局一六四番

明治圖書株式會社



定價金貳拾錢



220.72
730
6

裏表紙欠